

2021年度 第2四半期決算説明会

 **大阪製鐵株式会社**

2021年11月22日

1. 2021年度 第2四半期決算の概況

2. 2021年度 業績見通しについて

3. KOSの状況について

4. その他トピックス

	FY21上期(A)	FY20上期(B)	対前年同期(A)-(B)
鋼材売上数量(千t)	555	524	+31

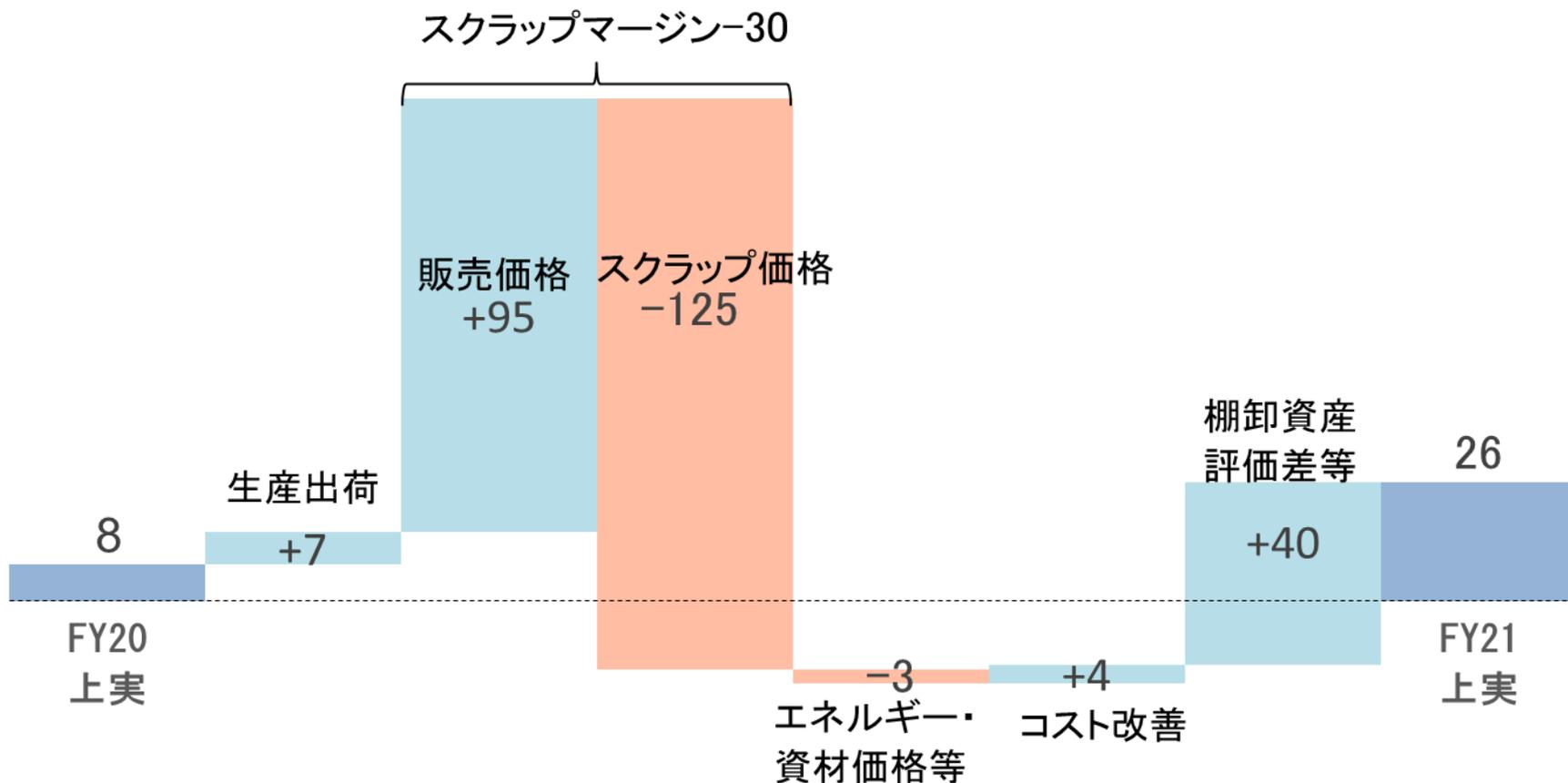
(単位:億円)

売上高	472	366	+106
営業利益	27	10	+18
経常利益	26	8	+18
当期純利益	17	4	+13

ROS	5.5%	2.1%	+3.4%
-----	------	------	-------

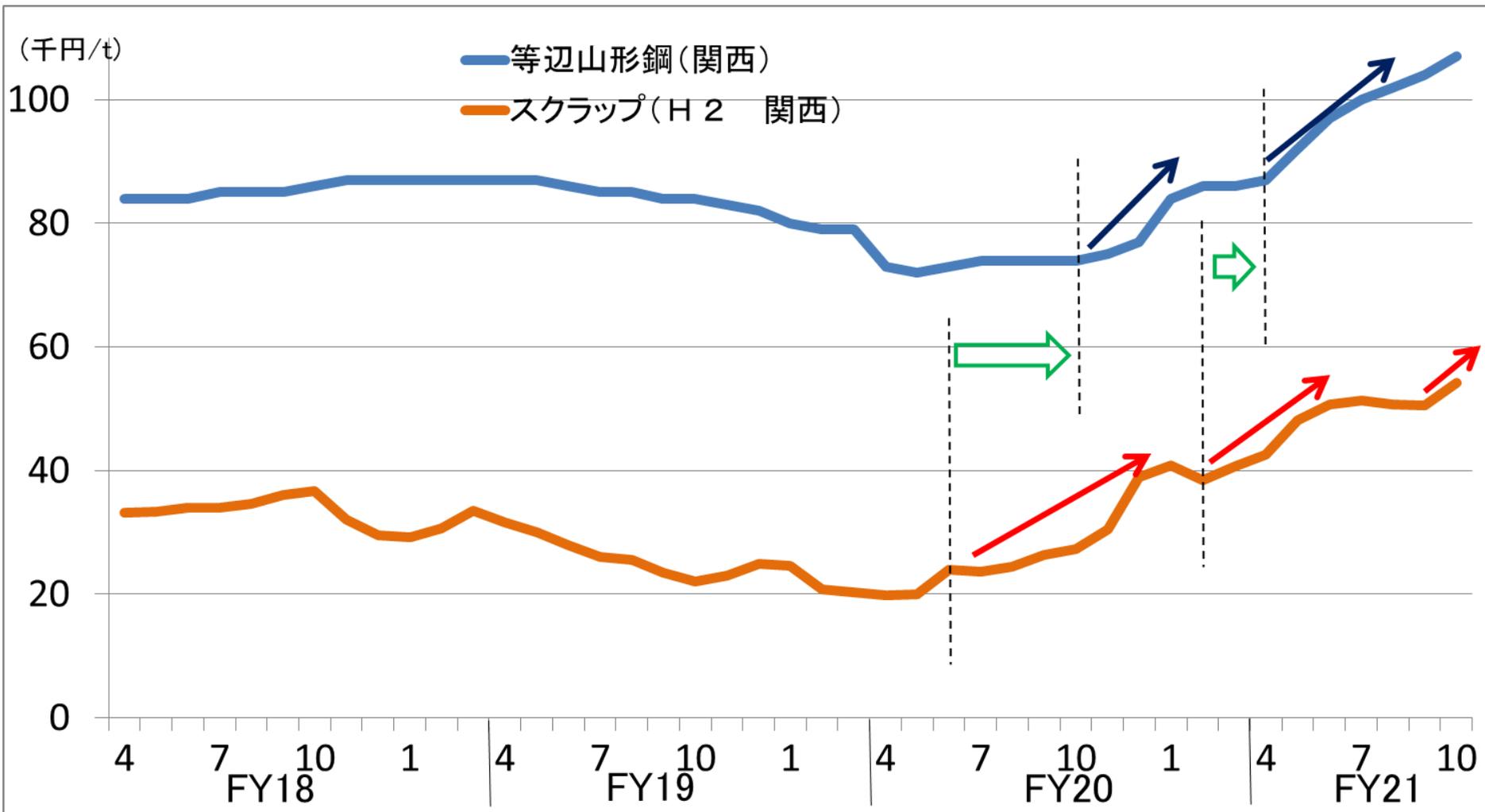
経常利益の変化要因(20FY上実→21FY上実)

(単位: 億円)	FY20 上実 (A)	FY21 上実 (B)	増減 (A→B)
経常利益	8	26	+18

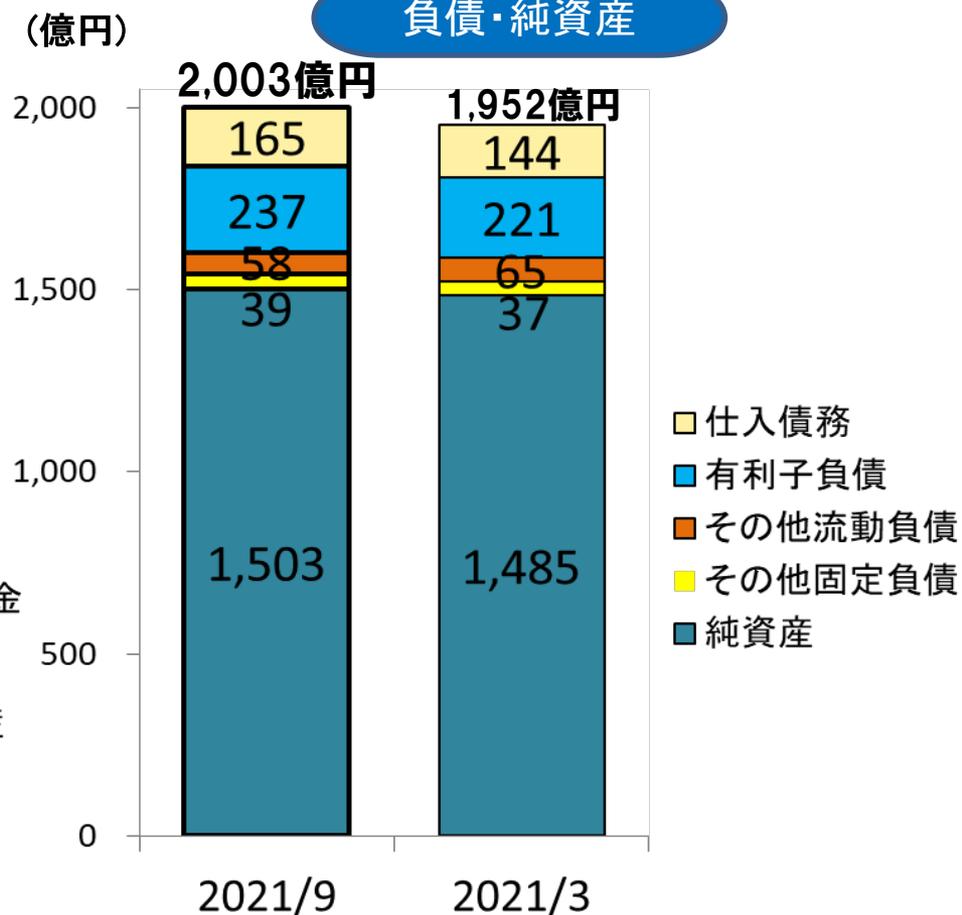
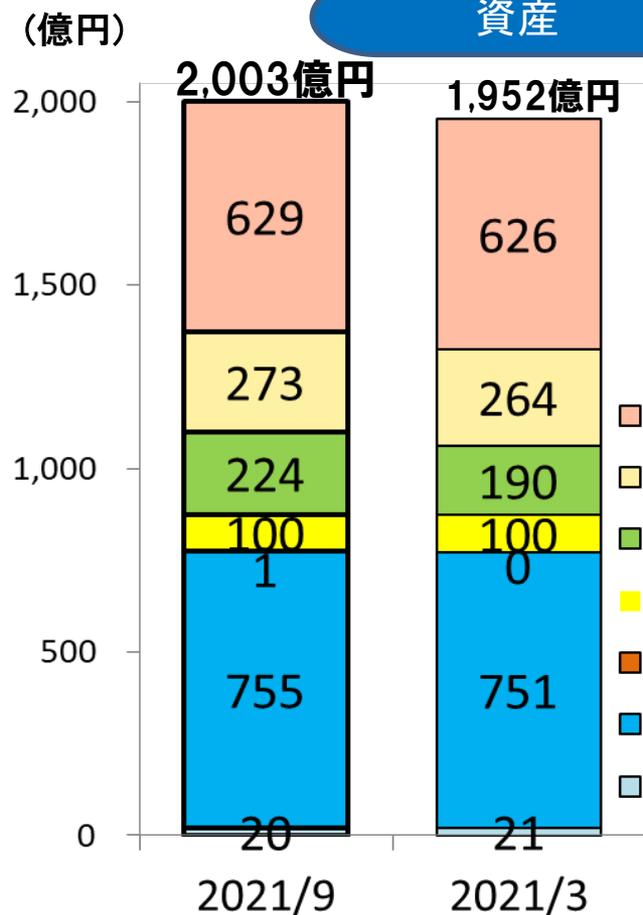


製品およびスクラップ市況推移

20FY後半以降のスクラップ価格の高騰に対し、市況は遅れて上昇



貸借対照表



資産の主な増減 +50億円

売上債権等 +9億円: 販売価格上昇による
売掛債権増加
棚卸資産 +34億円: 原材料価格上昇による
在庫単価上昇

負債・純資産の主な増減 +50億円

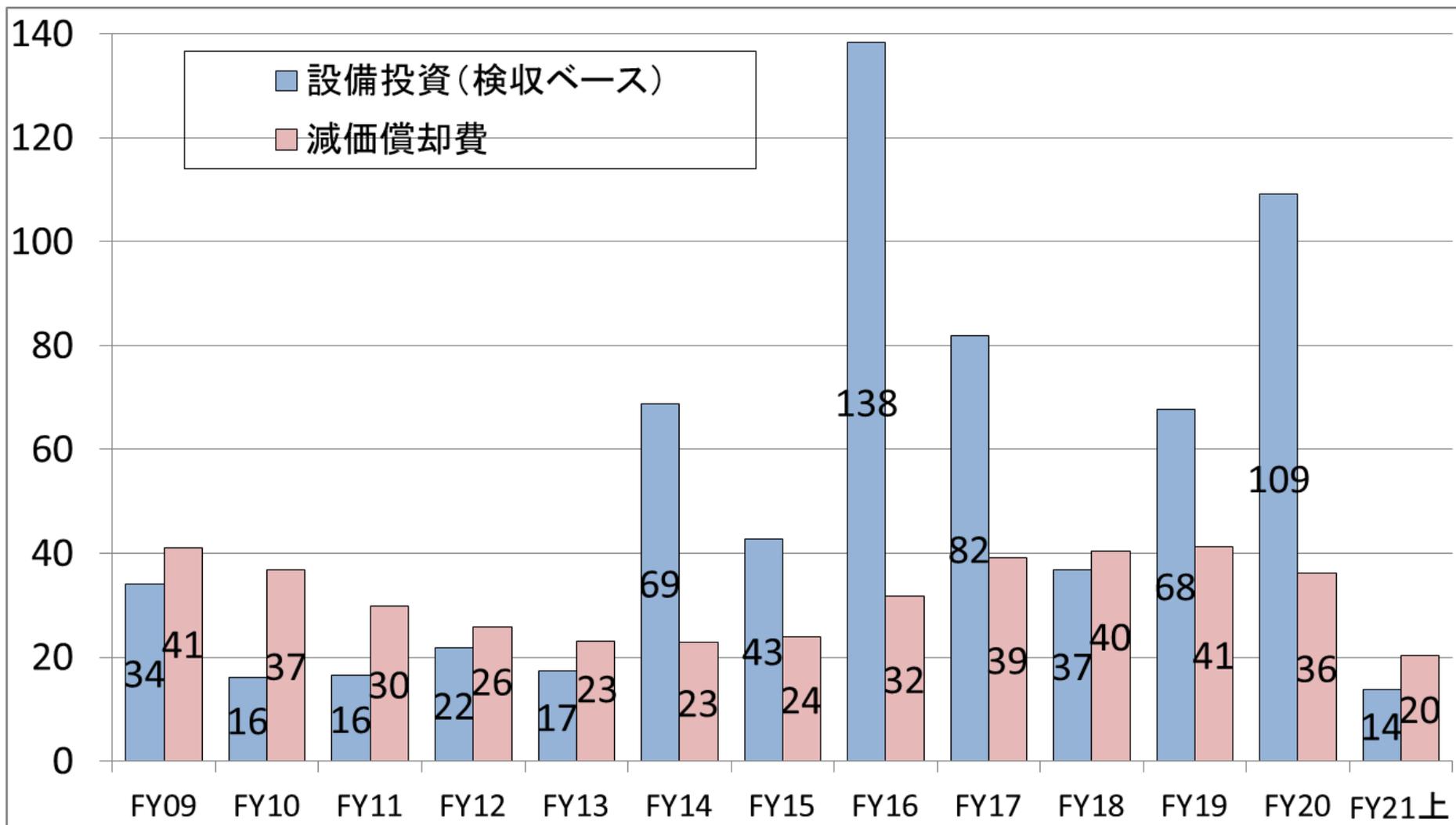
仕入債務 +21億円: 原材料価格上昇による仕入債務増加
有利子負債 +16億円: 主に為替差影響
純資産 +18億円: 利益剰余金+15億円(当期純利益、
支払配当)、その他の包括利益+2億円

キャッシュフロー計算書

	FY17	FY18	FY19	FY20	FY21上期
営業活動によるCF	-9	32	169	42	26
税金等調整前当期純利益	67	65	67	16	26
減価償却費	39	40	41	36	20
法人税等の支払	-14	-34	-27	-21	-2
運転資金等	-101	-39	87	11	-19
投資活動によるCF	-90	-37	-61	-110	-26
設備支出	-90	-38	-66	-113	-26
株式売却収入	-	1	0	4	0
その他	0	-0	5	-0	0
フリーキャッシュフロー	-98	-5	108	-68	-0
財務活動によるCF	115	26	11	-49	1
借入金の増減	127	41	22	-41	3
自己株取得	-0	-0	-0	-0	-0
支払配当	-12	-15	-11	-8	-3
その他	-0	-0	-0	-0	-0
為替換算	-0	-1	-1	-1	2
現金同等物増減	17	20	118	-118	3

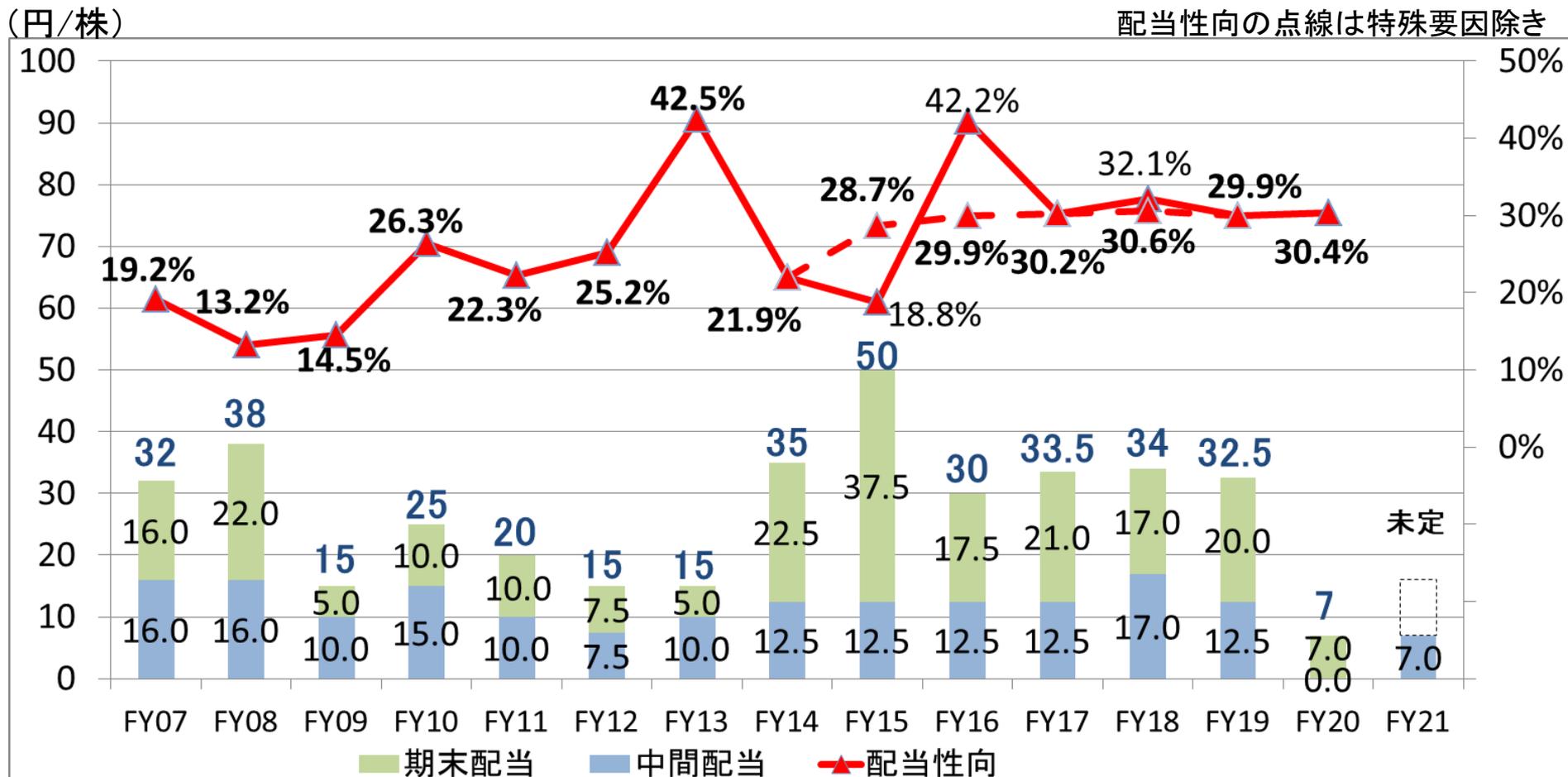
	2020/9	2021/3	2021/9
自己資本比率	71.6%	74.9%	73.9%
1株当たり純資産	3,750円	3,759円	3,802円
当社株価	1,052円	1,425円	1,113円
PBR	0.28	0.38	0.29
総資産経常利益率 (ROA)	0.8%	0.7%	2.6%
自己資本当期純利益率 (ROE)	0.5%	0.6%	2.4%

設備投資・減価償却費の推移



21年度配当金について

- ・21年度第2四半期末配当は、1株当たり7円を実施
- ・21年度期末配当は、需要環境の先行きが不透明な状況にあることから、今後の業績動向を見極めつつ検討することとし、未定としております。



1. 2021年度 第2四半期決算の概況

2. 2021年度 業績見通しについて

3. KOSの状況について

4. その他トピックス

連結経常利益35億円(対前回予想+5億円)

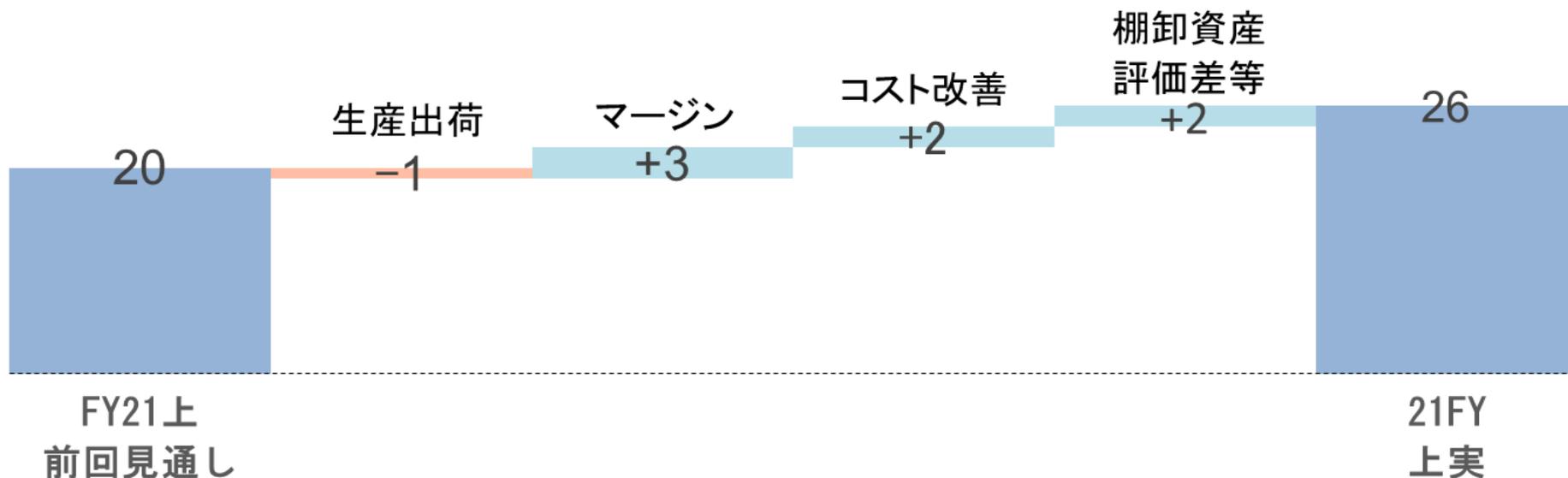
- ・上期は、前回予想に対し、マージン改善、コスト改善等で6億円の増益
- ・下期は更なるスクラップ価格、エネルギー・資材価格等の上昇が想定されるが、マージン確保、コスト改善の推進等で前回予想レベルを維持する

(単位:億円)

	今回予想(A) 21/10/28			前回予想(B) 21/7/29			増減(A)-(B)		
	上期実績	下期見通し		上期	下期		上期	下期	
売上高	472	528	1,000	470	580	1,050	+2	-52	-50
営業利益	27	10	37	21	11	32	+6	-1	+5
経常利益	26	9	35	20	10	30	+6	-1	+5
当期純利益	17	6	23	14	5	19	+3	+1	+4
ROS	5.5%	1.7%	3.5%	4.3%	1.7%	2.9%	+1.2%	-	+0.6%

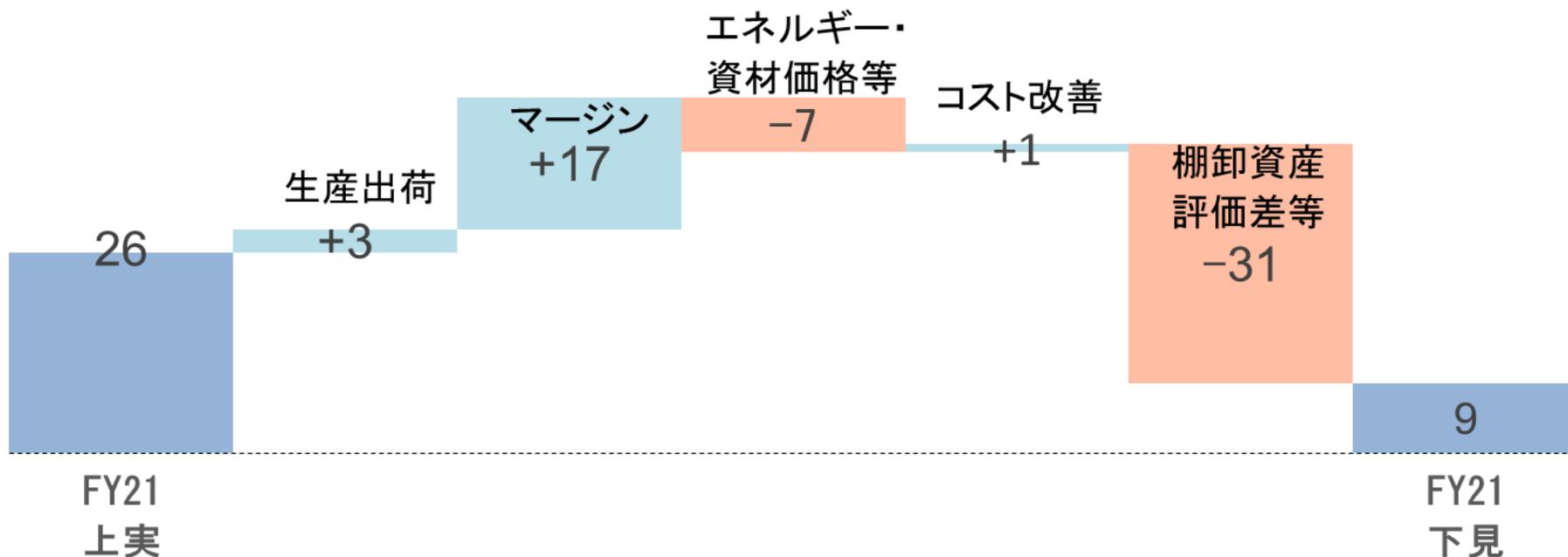
経常利益の変化要因(21FY上見→21FY上実)

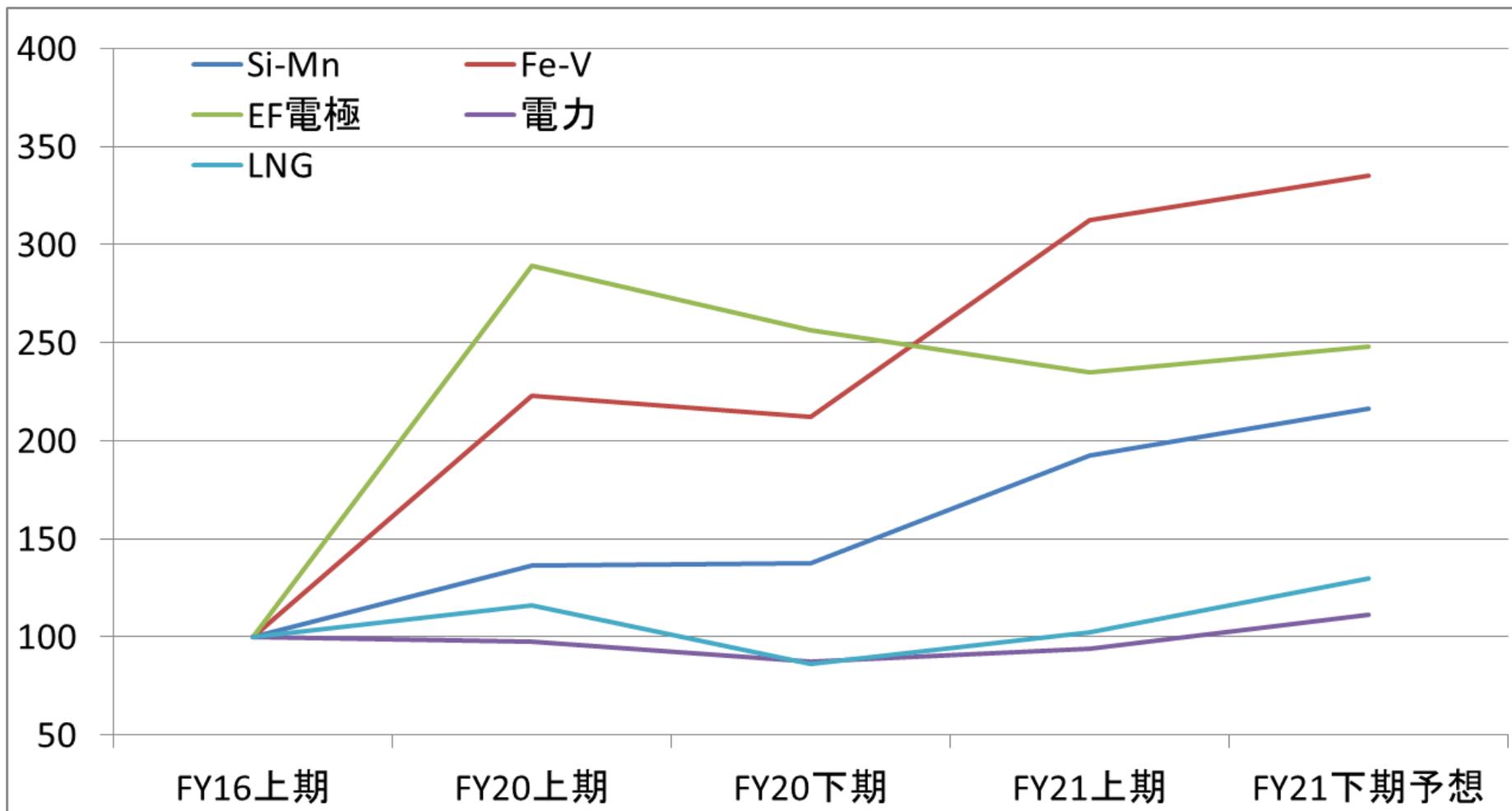
(単位: 億円)	FY21 上見 (A)	FY21 上実 (B)	増減 (A→B)
経常利益	20	26	+6



経常利益の変化要因(21FY上実→21FY下見)

(単位: 億円)	FY21 上実 (A)	FY21 下見 (B)	増減 (A→B)
経常利益	26	9	-17





1. 2021年度 第2四半期決算の概況

2. 2021年度 業績見通しについて

3. KOSの状況について

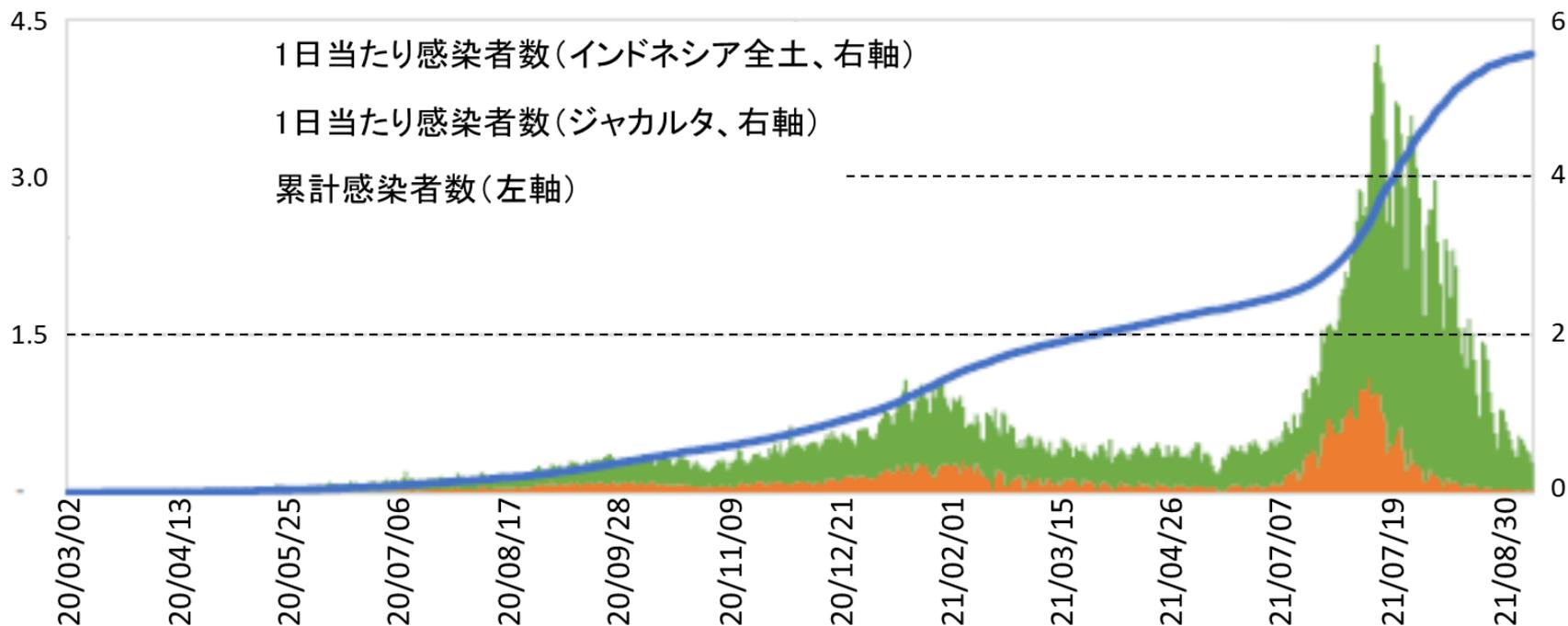
4. その他トピックス

コロナウイルス感染症拡大影響の中、昨年9月以降営業黒字継続

- ・尼国政府予算のコロナシフトによる、国営電力公社、国営ゼネコンの活動低下も民間分野でリカバーし数量確保
- ・ビレット価格が急騰する中、ビレット外部調達ソースの拡大とタイムリーな販売価格への転嫁を実行
- ・ガス価格低減、成分設計最適化等のコスト削減継続実施



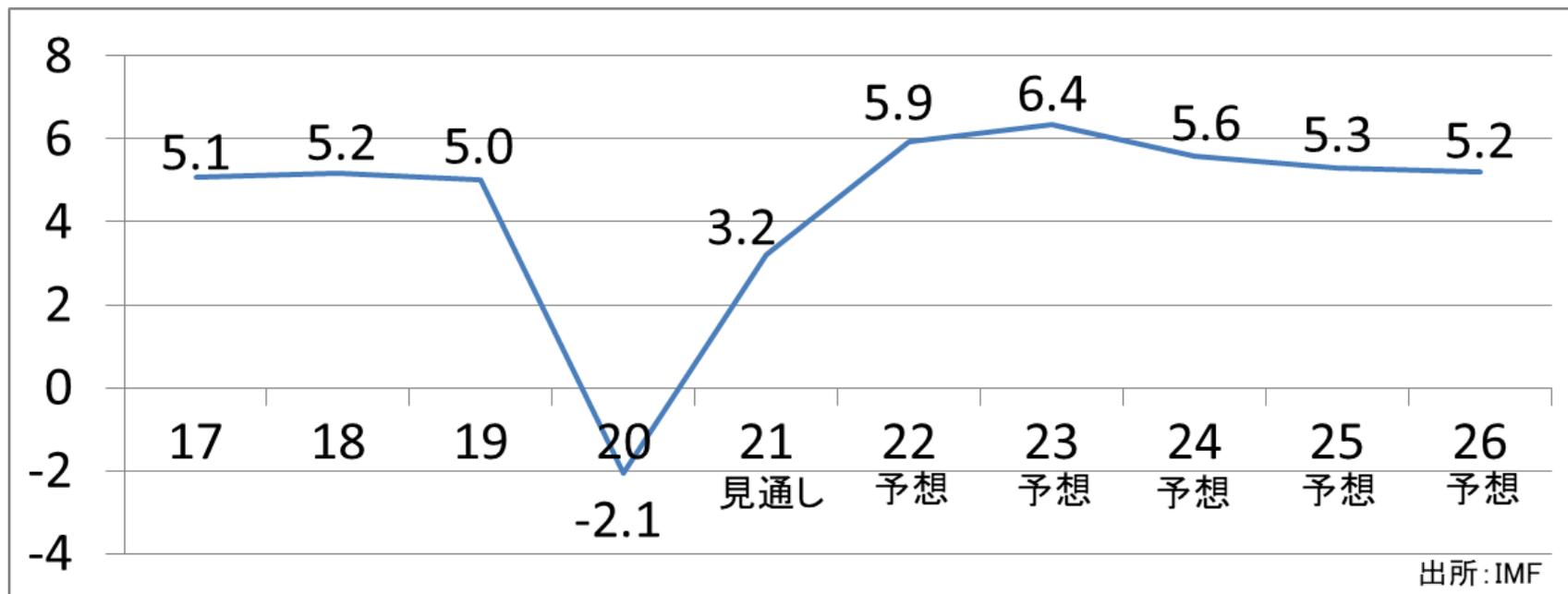
- ・コロナウイルス感染症が3Q(7-9月)に急拡大
政府発令の行動制限による工事停止等の影響を受け大幅に
需要が減少
- ・足下の需要はゆるやかながらも回復基調



出所: Ministry of Health of Indonesia

- ・インドネシア経済は、中長期的には今後も年5～6%の経済成長が見込まれる
- ・KOSの事業ターゲットであるインドネシアの形鋼市場は送電鉄塔向けを中心に着実な成長が見込まれることから、KOSの技術優位性を活かし、需要を確実に捕捉していく。

インドネシアGDP成長率推移



下記収益改善策を実行していくことで、KOSの黒字定着化、収益拡大によるKOSのグループ収益への貢献を実現する。

- ・インドネシアからの輸出を含めた向け先拡大
- ・形鋼の用途拡大、大阪製鐵輸出営業とのシナジー拡大
- ・グループ国内3拠点からのビレット安定(数量・品質)供給とビレット外部調達ソースの拡大



1. 2021年度 第2四半期決算の概況

2. 2021年度 業績見通しについて

3. KOSの状況について

4. その他トピックス

<グループ全体の連携強化>

平鋼事業の
強化施策の実行

8月に完全子会社である日本スチールを当社に吸収合併

- ・シナジーの追求
- ・製鋼～圧延の一貫管理強化

当社／東京鋼鐵シナジーの更なる発揮等も含め、
グループ全体の更なる連携強化を目指す。

<大阪事業所圧延ライン強化対策(Sプロ)>

Sプロの進捗は
順調

レールのJIS規格認証(21年6月)

エレベータガイドレールの大臣認定申請、認定待ち

終了

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、説明会の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。